

調査研究活動実績

氏名 依光晃一郎

今年度は、国の地方創生に関する人口政策や県・市町村の対応について、また、農業政策、林業政策における雇用の確保策について調査をしました。また、中小企業対策、中山間対策、災害対応に関することについても重点的に調査をいたしました。

本年度（26年度）の政務調査研究に関する主な活動の実績は次の通りです。

- 1 地方創生に関する調査について
 - ・ 県外流出と高知市一極集中という視点
 - ・ 地域経済分析システムの活用という視点
 - ・ 市町村の総合戦略策定支援という視点

- 2 都市計画について
 - ・ 市街化調整区域の規制緩和という視点
 - ・ 大学周辺地整備にかかる地区計画という視点
 - ・ 市街化調整区域にかかる用途変更の許可申請制度という視点
 - ・ 2項道路に関するセットバックへの対応という視点

- 3 農業政策について
 - ・ オランダを参考にした経営改善という視点
 - ・ 農業所得向上支援システムという視点
 - ・ 農家自身による土壌分析と施肥技術向上という視点
 - ・ 農地集積に関する集落の話し合い支援という視点

- 4 林業について
 - ・ 山林の地籍調査という視点
 - ・ 航空レーザ測量による3Dデータ活用という視点
 - ・ 林業学校での山の暮らし講座という視点

- 5 中小企業支援策について
 - ・よろず支援拠点へのサポートという視点
 - ・中山間地域での工場操業見通し調査という視点
 - ・地域貢献企業支援という視点
 - ・中山間地域での事業所及び医療関係企業の存続という視点

- 6 中山間対策について
 - ・中山間地域の雇用の場作りという視点
 - ・ヘリテージマネージャー推進という視点

- 7 災害対策について
 - ・避難状況調査の自主防災組織への情報提供という視点
 - ・土捨て場の確保という視点
 - ・災害時のハウス復旧という視点

- 8 鳥獣被害対策について
 - ・猟友会支援と箱ワナレンタルという視点

- 9 移住政策について
 - ・空き家活用促進事業推進という視点

以上